

東京電力ホールディングス(株)福島第一原子力発電所
2021年度 パフォーマンス向上会議情報(2021年5月6日(木)分)

◆不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

2021年5月6日のパフォーマンス向上会議で審議された不適合は、下記のとおりです。

番号	不適合内容	グレード	発見日
1	<p>【雑固体廃棄物焼却設備遠隔制御盤No.7制御回路の故障について】 当直員が雑固体廃棄物焼却設備の冷却水ポンプを起動させたところ、圧力指示が雑固体廃棄物焼却設備制御室へ出力されなかった。 原因を調査したところ、雑固体廃棄物焼却設備遠隔制御盤No.7制御回路の動作不良が確認された。 今後、当該制御回路の基盤を交換予定。 雑固体廃棄物焼却設備は、計画点検中により停止中のため、焼却処理に影響はなし。</p>	GⅢ	4月27日
2	<p>【既設多核種除去設備の供給ポンプ吸込弁シート漏えいについて】 当直員が、既設多核種除去設備の共沈タンクpH計サンプルライン酸洗浄実施後、当該ラインが停止中で各弁が全閉にも関わらず、上流側にある供給タンク水位が下降し、下流側にある吸着塔入口バッファタンクの水位が上昇していることを確認。 供給タンクと吸着塔入口バッファタンクの間にある供給ポンプ吸込弁の開閉を実施したが水位の変動は止まらなかった。 供給ポンプ吐出弁を全閉したところ、水位変動が収まったことから供給ポンプ吸込弁のシート漏えいと判断。 今後、供給ポンプ吸込弁を点検・補修予定。</p>	GⅢ	4月28日